

2020年8月18日

AGC、Novavaxの新型コロナウイルス感染症ワクチン候補 アジュバントの製造受託規模を拡大

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：島村琢哉）のCDMO^{*1} 事業子会社であるAGC Biologics（本社：米国）が、米国のNovavax社から、新型コロナウイルス感染症ワクチン候補「NVX-CoV2373」のアジュバント^{*2}である「Matrix-MTM」について、受託規模を従来の約1.5倍に拡大しましたのでお知らせします。追加受託分は、米国シアトル工場で製造を開始します。

Novavax社は重篤な感染症の次世代ワクチン開発を行う、バイオテクノロジー企業です。「NVX-CoV2373」は、同社の独自のナノ粒子技術を使用して製造される新型コロナウイルス感染症ワクチン候補です。同社は、従前からのCEPI^{*3}の支援に加え、2020年7月に米国政府が新型コロナウイルス感染症ワクチン開発を目的として立ち上げた官民連携プロジェクト「Operation Warp Speed」より16億米ドルの助成を獲得し、ワクチンの臨床開発を進めています。中でも「Matrix-MTM」は、「NVX-CoV2373」の効果を高めるための、同社が占有するアジュバントです。

AGC Biologicsは現在、Novavax社のワクチン供給量大幅増強に向けて、「Matrix-MTM」の製造プロセス最適化の開発段階から受託し、現在コペンハーゲン工場で実施しています。今般の受託拡大により、米国シアトル工場でも「Matrix-MTM」を製造することにいたしました。

AGCグループは、日本・米国・欧州に製造拠点を有し、プロセス開発、スケールアップ、治験段階から商用医薬品原薬の製造に至るまで、様々な高付加価値サービスを提供しています。引き続き、製薬会社の新型コロナウイルス感染症ワクチンや治療薬の製造を担うことで、新型コロナウイルスの感染拡大抑止や流行の終息に貢献していきます。

*注釈

*1 CDMO: 製造受託に加え、製造方法の開発を受託・代行する会社 (Contract Development & Manufacturing Organization)

*2 アジュバント: ワクチンによる効果を増強したり補助したりする目的で併用される物質

*3 CEPI: 世界連携でワクチン開発を促進するため、2017年1月のダボス会議において発足した官民連携パートナーシップ (Coalition for Epidemic Preparedness Innovations / 感染症流行対策イノベーション連合) 日本、ノルウェー、ドイツ、英国、オーストラリア、カナダ、ベルギーに加え、ゲイツ財団、ウェルカムトラストが拠出し、世界規模の流行を生じる恐れのある感染症に対するワクチン開発を促進している

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部長 玉城 和美

(担当：北野 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com)

*個人情報 は 当社 プライバシー ポリシー に 従って お取扱い を させていただきます。

<ご参考>

■Novavax 社について

Novavax 社は重篤な感染症の次世代ワクチン開発を行う、バイオテクノロジー企業です。同社の開発するワクチンには、免疫応答を増強し、中和抗体の産生を刺激するためのアジュバントである「Matrix-M™」が用いられています。

詳細は下記 URL をご覧ください。

URL : <https://www.novavax.com>

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：

A G C株式会社 広報・IR 部長 玉城 和美

(担当：北野 TEL: 03-3218-5603 E-mail: info-pr@agc.com)

*個人情報は当社プライバシーポリシーに従ってお取扱いをさせていただきます。